

# DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

## CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区  
大東ロータリークラブ

- 事務所  
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10  
ポップタウン住道本館4階  
TEL: 072-875-1200  
FAX: 072-875-0590  
E-mail: office@daito-rc.org  
http://www.daito-rc.org/
- 例会  
毎週火曜日 12時30分～1時30分  
〒574-0076 大東市曙町4-6  
大東市民会館 4階「大会議室」  
TEL: 072-871-0001

### ◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967年12月26日

- 会長 小川 芳男
- 幹事 大矢 克巳
- 会報委員長 中 恒夫

大東ロータリー会長テーマ

「輝かしい伝統を心に・変革を！」

2015年～2016年度  
国際ロータリーのテーマ

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長  
K. R. ラビンドラン

平成27年11月17日 No.2313 H27.11.10 (No.2312の例会記録)  
平成27年11月24日 No.2314 H27.11.17 (No.2313の例会記録)

### 今週の卓話 (11月24日)

「趣味について」

高島 登 会員

### 次週の予定 (12月1日)

「時事について」

岡本 日出士 会員

### 先週の例会報告

#### ◆ 出席報告 (11月10日分)

会員数 41名 出席数 35名 欠席者2名  
特定免除 3名 その他免除 1名  
出席率 94.59%

前々回10月20日分

ホームクラブの出席者 35名 94.59%  
メイクアップの結果 35名  
特定免除4名 その他免除 0名  
欠席者 2名 修正出席率 94.59%

#### ◆ 出席報告 (11月17日分)

会員数 41名 出席数 24名 欠席者7名  
特定免除 9名 その他免除 1名  
出席率 77.42%

前々回10月27日分

ホームクラブの出席者 37名 94.87%  
メイクアップの結果 38名  
特定免除2名 その他免除 0名  
欠席者 1名 修正出席率 97.44%

### ロータリーソング

11/10 「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト体操」  
11/17 移動例会につき割愛

### ニコニコ箱



会長の時間

ガバナー公式訪問 3 クラブ合同例会 みなさまのご協力を得、成功裏に終わることが出来ました。有難うございました。

RI 会長ラビンドラン氏の DVD にも、立野ガバナーの卓話にもありましたように、ポリオ撲滅まであと少しの所まで来ています。常在国は、あと 2 か国だけとなりました。ポリオ撲滅事業は、今やロータリークラブの世界的事業のシンボリック的存在になっています。11 月は、ロータリー財団月間という事であります。薬物乱用防止運動も末広公園のベンチもネパールの水支援事業も財団の補助金を使っ



の事業でした。クラブの寄付金達成率が補助金の支給額に影響します。皆様のご協力をよろしくお願い致します。本日の卓話は、大西ロータリー財団委員会委員長に担当して頂きます

よろしくお願い致します。

幹事報告

< 理事会報告 >

- (1) クリスマス会について (親睦活動委員会)

予算 25 万 . . . 承認

- (2) 経営者によるキャリア教育学習出前授業について (職業奉仕委員会)

. . . 承認

- (3) ネパール支援事業決算報告について (国際奉仕委員会)

. . . 承認

- (4) 松原会員休会届

. . . 承認

昨年度、ロータリー財団に個人寄付した  
クラブ会長への「ワールドクラス」のピン贈呈



委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・3クラブ合同例会 設営、出席ありがとうございました
- ・感謝
- ・親睦会欠席お詫び
- ・孫の誕生 自祝
- ・親睦会欠席お詫び
- ・ご迷惑をおかけしました
- ・木村さん、投稿原稿が今月の「ロータリーの友」に掲載されました  
有難うございます 感謝申し上げます
- ・大矢会員お世話になりました 感謝
- ・7人制ラグビー男子、女子共に優勝おめでとう！
- ・ロータリーの友に記事が掲載されました
- ・佐藤さんありがとうございました 感謝
- ・小川会長お世話になり有難うございました 佐藤会員、中野隆二会員  
お世話になり有難うございました 感謝
- ・本日もニコニコへの御協力ありがとうございます
- ・親睦会欠席お詫び  
メイクUP できませんでした 申し訳ございません



- 中野 隆二 委員長
- 木田 眞敏 君
- 藤本 和俊 君
- 上田 正義 君
- 空門 満也 君
- 中野 隆二 君
- 小川 芳男 君
- 大矢 克巳 君
- 池田 實 君
- 岡本 日出士君
- 木田 眞敏 君
- 大西 寛治 君
- 福富 経昌 君
- 大東 弘 君
- 田川 和見 君
- 木村 克己 君
- 中野 秀一 君
- 東村 正剛 君
- 中野 隆二 君
- 谷中 宗貴 君

◎職業奉仕委員会

木村 克己 委員長

大東市 市民生活部 産業労働課では平成25年度より「企業家キャリア教育学習出前授業」を実施されており、3回目になる本年度は当クラブより8名の講師を派遣することになりました。来年1月28日木曜日に谷川中学校の1年生又は2年生4クラスの5時限目のカリキュラムとして組み込まれ、1クラスを2班に分けて50分間の授業が行われます。「働くとは何か」をテーマに生徒さんたちとのディスカッションを通じて子供達の未来への夢を拓げてあげてください、との事です。今までの経験を生かして我こそは子供達に夢と希望を与えたいという方、「〇〇会員が適任者では」などのご意見がありましたら、私の方までご一報ください。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◎親睦委員会

杉原 巨峰 委員長

本年度、12月8日（火）のクリスマス家族会は、80余年の歴史をもつアラスカフェスティバルタワーで「美味しいフレンチ」を頂きながら、楽しいディナーショー型クリスマス会の演出を予定いたしております。

エンタメとして、J-POPSユニット「ラブ&ピース」と「河島亜奈睦」とのコラボも取り入れながら、楽しい年末の一夜を会員の皆様とお過ごしいただきたいと思っております。



ご参加の程よろしくお願ひ申し上げます。

開催場所：アラスカ フェスティバルタワー

日 程：平成27年12月8日（火） 午後5時15分より例会開始予定

例 会：17：15～17：30 予定

※メンバーの皆様は時間厳守でお願いします。

写真撮影：17：30～17：45 予定

※ご家族の皆様も一緒に記念写真を撮影致します

祝 宴：18：00～20：30 予定

二 次 会：ラルゴ（フェスティバルタワー12F） 21：00～

二次会登録料は3,000円



### 11月のお花

今月のお誕生日花は、秋の紅葉色を先取りしました色目でアレンジ致しました。

東北方面より出荷される赤実付の葉は“ヒペリカム”と言い、この時期のアレンジには大変利用度の高い枝になっております。

赤い八重咲きの百合“エレナ”をメインに“秋色リンドウ”・“複色のカーネ”・紫の細い実は”シンフォリカルポス“です。

赤紫という秋バージョンでアレンジさせて頂きました。

花言葉

“りんどう”・・・あなたを最も愛する  
 “シンフォリカルポス”・・・秘密の愛情  
 お誕生日おめでとうございます。



「 ローターリー財団月間に因んで 」

ロータリー財団委員会 大西 寛治 委員長



クラブ・ロータリー委員会の役割は、補助金プロジェクトへの参加と寄付を通じて財団を支援する計画を立案し、実施する事です

責務を詳しく説明すると、

・クラブ財団目標を達成するために委員会の目標を立てる

- ・財団に関しての会員の教育を行う
- ・財団補助金プロジェクトや活動への参加を呼びかけ促進する
- ・クラブがロータリー財団への補助金を申請するための資格を満たしクラブの覚書に概説されている補助金の管理システムを設けていることを確認する
- ・クラブと会員がロータリー財団への寄付を行うように働きかける
- ・財団に焦点を当てた例会プログラムを実施する

ロータリー財団は世界でよいことをする為に、ロータリーに基金を作ろうと1917年アーチ・クランチ国際ロータリー会長の提唱で設立されました。使命はロータリーアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。最初26ドル50セントで始まったロータリー財団基金は約100年で資産残高8億1370万ドル超に大きく成長しました。

特に10数年前からロータリー財団は相当な数のマッチング・グラントを処理するようになりました。これはロータリーアンがロータリー財団の人道的プログラムの価値を大きく評価するようになったからです。しかし、増えた提出書類の処理に多大な時間と経費を費やすようになりました。ロータリー財団では今のプログラムでは長期的な成功が望めないとの結論に達し、これを受けたロータリー財団管理委員会は未来の夢計画委員会をつくりプロジェクトの見直しに取り掛かりました。これが未来の夢計画(FVP)の始まりでした。

未来の夢計画の目的は

- ・プログラムの簡素化する事
- ・最大の成果が期待できるロータリーアンの奉仕活動に焦点を絞ること
- ・世界的目標と地元目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること
- ・意思決定権を今まで以上に移行する事で、地区レベルとクラブレベルでロータリー財団が自分たちの物であるという自覚を高めること
- ・ロータリーの公共イメージを高めること

この5項目です

ロータリー財団寄付の種類

### 年次基金寄付

・日本ではあなたも毎年100ドルをと寄付をお願いし3年周期で投資運用され、その後50%は国際財団活動資金（WF）としロータリー財団へ、50%は地区財団活動資金（DDF）として恒久基金の運用益と共に地区へ

### 恒久基金寄付

・ロータリー財団が寄付された元本には手を付けず投資運用し、その収益を活動資金として分配

### 使途指定寄付

・使い道をして寄付（たとえばポリオ）

皆様もガバナーの公式訪問時にポリオ撲滅まであと一歩まで来ていると報告されました。ビルゲイツが多額の寄付をし、全世界のロータリーアンが同額寄付しました。ナイジェリアはこの3年間で者一人の発症者も出ませんでした。後、ソマリア、アフガニスタン、パキスタンの三ヶ国を残すだけになりました。

### ロータリー財団補助金の種類

#### 地区補助金

・3年間投資運用され地区に戻った地区財団活動資金（DDF）の50%を地区の裁量でクラブまたは地区が行う事業に使用

#### グローバル補助金

・地区財団活動資金（DDF）の残りの50%を6項目の重点分野に当てはまる事業に使用

- ① 平和と戦争予防・紛争解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 経済と地域社会の発展

#### パッケージグラント

・ロータリー財団が選んだ協力組織と提携して活動する事業に使用

#### ロータリー財団補助金の使い方

- ・次年度補助金使用事業計画（本年度7月～12月）
- ・次年度補助金賞に付いて地区と覚書調印（本年11月）
- ・次年度補助金事業申請（本年度12月～1月）
- ・次年度事業補助金使用可否（3月頃）

\*地区補助金による奨学生募集の可能性は3月頃に判明

\*グローバル補助金申請についてはいつでも可能

ロータリー財団へのご寄付をお願いします。

# 第10回大東市小中学生弁論大会

於：サーティホール

11月12日、サーティホールに於きまして第10回大東小中学生弁論大会が開催されました。多数の会員の皆様にご参加いただきありがとうございました。

結果は以下の通りです。

青少年委員会委員長 東村 正剛

## 【小学生の部】

学校 学年	氏名	題名	受賞
南郷小学校 6年	松田 明日花	「平和な世界をつくるために」	大東市教育委員会教育長賞
住道南小学校 6年	滝本 みちる	「私の将来の夢」	大東ロータリークラブ会長賞
四条小学校 6年	尾崎 鈴音	「私の夢に向かって」	大東ロータリークラブ会長賞
北条小学校 6年	田中 明日香	「私の夢について」	大東市議会議長賞
氷野小学校 6年	片山 晴歌	「不自由な生活の中で学んだこと」	大東市長賞

## 【中学生の部】

学校 学年	氏名	題名	受賞
南郷中学校 1年	加藤 碧	「心をこめて」	大東ロータリークラブ会長賞
住道中学校 3年	渡邊 帆乃佳	「わたしが大切にしたいもの」	大東市議会議長賞
住道中学校 1年	川原田 彩音	「私の弟は…」	大東市教育委員会教育長賞
谷川中学校 2年	中嶋 留衣	「私たちが未来の子供たちに伝えること」	大東ロータリークラブ会長賞
大東中学校 3年	野中 翔	「あたりまえのこと」	大東市長賞

※ 大会テーマ 「心をことばに ～伝えたい気持ち～」

※ 応募数（弁論） 小学校6年生1,075名 中学生2,774名



## &lt;11月17日 夜間例会&gt;

フランスパリのテロ事件について

ロータリークラブは、政治問題に関わらないという原則がありますが、人道的問題として一言。

何の非もない一般市民を殺戮することが、世界中の憎悪を呼び起こし、問題の解決をこじらせる事になるという基本的な事柄が、世界のコンセンサスを未だに得ていないという事実を突き付けられ、たとえそれが、弱者の精いっぱい反撃だという言い訳があったとしても、只々立ち尽くすのみの自分自身は、パリ市民に心を寄り添わせることが、唯一出来る事なのかと思っています。

11月12日30ホールにおいて大東市立小中学生による弁論大会が開催され審査員として出席させて頂きました。小中学生各5名の発表は、目を見張るものがあり、2日後、別の会合で、市長とそのレベルの高さに話が大変盛り上がりました。

11月15日インターアクトクラブの2660地区年次大会が清風中学校高等学校において開催されました。各校の1年間の活動報告があり、台湾海外研修の様子もDVDで発表されていました。

その後、プロの落語家による「時そば」や「英語落語」を聞き楽しい和やかな時間をすごしました

今日は、社会奉仕委員会の情報集会を後ろに控えての夜間例会であります。お昼の例会にない雰囲気の中での例会情報集会を楽しんで頂ければと思います。



11月17日(火) まんま家於、夜間例会および社会奉仕委員会の情報集会が開催されました。





「 夜間例会にて 」

社会奉仕委員会 佐藤 多加志 委員長



本年度、方針より

「問題点」から「改善点」をひとつひとつ、拾い上げ、  
現環境、取巻き環境に則したクラブの社会奉仕に対する  
変革提言を考えています。

経緯の検証と課題点として

- 1) 共同募金に参加 クラブが窓口として相応しいのか如何か？
- 2) 大東市療育センターへの慰問品贈呈 本当の慰問が行われているのか？
- 3) 歳末助け合い募金に参加 クラブが窓口として相応しいのか如何か？
- 4) 交通安全運動に参加 本来の意味ある「運動」として参加出来ているのか？
- 5) 大東市民祭り実行委員会の委員として参画 意味ある参画かどうか？
- 6) 薬物乱用防止活動 援助先と慣れ合いになっているのではないか？
- 7) 今、地域、国内、海外が求める「社会奉仕」と我々ロータリーが提唱する「社会奉仕」  
の検証

検証途中としてこれまでの内容

- 1) 共同募金 3) 歳末助け合い募金 ですが、共に「任意」の募金であります。「歳末」のみ、例会出席時に強制的に¥2,000-(年によれば欠席者にも後日請求)徴収しています。

あくまで、「任意」であり金額も自由と考えます。

また、集められた「募金」は大東市社会福祉協議会を經由し大阪府に一旦集金され一部を大東市福祉協議会に配分金として拠出されます。

用途としては、配分金は、ひとり暮らし高齢者給食サービス事業、ボランティアセンター事業、各種団体の助成事業などに活用されてます。全てが「大東市」で活用されていません。

他に、「大東市」で活用を主旨に考えるならば社会福祉協議会の事業である「高齢者見守り事業」や「高齢者生活サポート事業」「生活困窮者自立支援事業」「福祉機器銀行」等他に善意銀行 福祉基金等もありクラブとして行うのであれば、奉仕目的に合った「募金」や「奉仕」が理想と考えます。

- 2) 大東市療育センターへの行事出席については慰問でなく「出席」として参加すべきと考えます。\*先方は、「来賓」として招いているようです。

「慰問とは」不幸な境遇の人や、災害・病気で苦しんでいる人などを見舞う事。

これまでの行事毎の「飲料」贈答については職員・保護者のお茶代わりに利用されており不要と考えます。行事出席時に会長や委員長が個人負担で手土産程度にすれば良いと考えます。

もし、今後何らかの形で関係を継続させるのであれば、センターが子供たちの教育の一環として「必要」な遊具や教材・施設関連等で支援するべきと考えます。

4) この運動目的は市民に対する交通マナーとルールの遵守と習慣づけ、また道路環境改善を目的としており大東市は下より市内企業・団体が啓蒙を行う事として今後も継続参加すべきと考えます。

5) 市民祭りに関しても、「郷土愛」を育み「まちづくり」の一環としての大きな事業であり主旨からも参画奉仕の観点からも継続すべきと考えます。

市民祭りにクラブとして、ブース出展を行い大東 RC の奉仕活動 PR 等も検討すれば良いと考えます。

6) 薬物乱用防止活動についてですが、これまでの大東市薬物乱用防止指導員会へのリーフレット、クリアファイルの寄贈について本年度は、クリアファイルのみを「大東市地域保健課」に寄贈としました。

リーフレットや啓発グッズは大阪府の健康医療部業務課麻薬毒劇物グループより無償で提供してくれるので購入寄贈の必要が無いと考えました。

また、昨年度まで行っていた市民祭りにおける「啓発グッズの配布」は、ブース出展されている大東市薬物乱用防止指導員会（ここ個人が大阪府より委嘱されて大東市の方々で任意に作られた会です）の方々は、大東 RC の事業として配布しており、お手伝いをして頂いているとは思っていらなかった様で、啓発物品は、これまでも無くなれば大東 RC に言えば、支給頂けるものと思っておられたようです。

今後も、継続して寄贈するのであれば「大東市地域保健課」に行えば良いと思いますが、リーフレット代わりの啓発グッズも大阪府に依頼すれば無償提供頂けるので大東市薬物乱用防止指導員会の啓蒙活動に支障は無いと考え次年度以降は不要と考えます。

7) 地域社会における奉仕の機会を定期的に調査し地域ニーズを検討する。

クラブの立場や力量に応じたプロジェクトを組む事。

一般社会に十分に認められる事業とする事。

継続事業については、公共機関、奉仕団体、その他書団体に移譲する事

これらが、社会奉仕を行う理想形とされてます。

先ずは、大東市の行政主だった機関にニーズ調査を行い求められる社会奉仕を模索して行きます。